

第69回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時：	2015年5月12日(火)	9：30～16：30	研究発表
	13日(水)	9：30～12：00	研究発表
		13：30～15：00	論文賞表彰式
		15：30～17：00	特別講演
		18：00～19：30	懇談会
	14日(木)	9：30～16：30	研究発表

会 場： ホテルメトロポリタン

聴 講： 無料（受付にて入場確認をさせていただきます）

講演要旨： 印刷版・CD-ROM版：各 定価5,130円（本体4,750円＋税380円）

書籍とCDをセットでお求めの場合は定価8,208円（本体7,600円＋税608円）

※大会終了日までは特別価格にて販売いたします（書店でお求めの場合は定価となります）

（印刷版・CD-ROM版：各5,000円（税込み）、セット8,000円（税込み））

4月下旬発行予定

※本大会は土木学会認定CPDプログラムです

一般社団法人 セメント協会

東京都中央区日本橋本町1丁目9番4号

☎ 103-0023 TEL. 03-5200-5051

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号

☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692（技術情報グループ）

第69回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび司会者一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00		
大会 1日目 5月12日 (火)	第1会場 富士A			セメントの水和 (6件) No.1101~1106 帝京科学大学名誉教授 浅賀 喜与志 住友大阪セメント(株) 狩野 和弘		休憩	セメント・モルタルの性質と物性 (5件) No.1107~1111 日本大学 三五 弘之 (株)トクヤマ 国居 新					セメント・モルタルの性質と物性 (6件) No.1112~1117 山口大学名誉教授 後藤 誠史 宇部 興産(株) 伊藤 貴康		休憩	セメント・モルタルの性質と物性 (5件) No.1118~1122 東京工業大学 新 大軌 日本大学 大宅 淳一											
	第2会場 富士BC			混合セメント (6件) No.1201~1206 芝浦工業大学 伊代田 岳史 (株)デイ・シイ 二戸 信和		休憩	混合材、セメント系新材料、セメント系補修材 (5件) No.1207~1211 太平洋セメント(株) 細川 佳史 住友大阪セメント(株) 大野 晃		昼休み (60分)			コンクリートの診断・補修 (6件) No.1212~1217 広島大学 河合 研至 住友大阪セメント(株) 中村 士郎		休憩	委員会報告 セメント系 固化材 技術専門 委員会 セメント系 固化材 (3件) No.1218~1220 三菱マテリアル(株) 清田 正人 住友大阪セメント(株) 吉田 雅彦											
	第3会場 富士D			環境・リサイクル (5件) No.1301~1305 東京理科大学 兼松 学 太平洋セメント(株) 平尾 宙		休憩	材料 (骨材) (5件) No.1306~1310 日本大学 梅村 靖弘 三菱マテリアル(株) 中山 英明					材料 (化学混和剤) (7件) No.1311~1317 BASFジャパン(株) 井元 晴丈 太平洋マテリアル(株) 中島 裕		休憩	材料 (化学混和剤)、フレッシュコンクリート (4件) No.1318~1321 首都大学東京 上野 敦 BASFジャパン(株) 菅俣 匠											
大会 2日目 5月13日 (水)	第1会場 午前：富士A 午後：富士ABC			セメント製造技術 (4件) No.2101~2104 太平洋セメント(株) 相馬 和彦 宇部興産(株) 齊藤 信之		休憩	セメント製造技術 (4件) No.2105~2108 電気化学工業(株) 飯田 達郎 住友大阪セメント(株) 福山 信悟		昼休み (会場設営)			13:30~15:00		休憩	15:30~17:00										18:00~19:30	
	第2会場 午前：富士BC			コンクリート製品、コンクリートの施工 (5件) No.2201~2205 宇部興産(株) 大和 功一郎 住友大阪セメント(株) 上原 伸郎		休憩	特殊コンクリート (4件) No.2206~2209 新潟大学 斎藤 豪 太平洋セメント(株) 田中 敏嗣					セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	特別講演 コンクリート構造物を、造りこなし、使いこなす 京都大学学際融合教育研究推進センター インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット 宮川 豊章 特任教授			(会場設営)							懇談会	
	第3会場 午前：富士D			分析技術 (4件) No.2301~2304 三菱マテリアル(株) 山下 牧生 住友大阪セメント(株) 金井 謙介		休憩	分析技術、コンクリートの試験方法 (5件) No.2305~2309 龍谷大学 白神 達也 前橋工科大学 佐川 孝広																			
大会 3日目 5月14日 (木)	第1会場 富士A			ポーラスコンクリート (5件) No.3101~3105 三菱マテリアル(株) 高尾 昇 住友大阪セメント(株) 高山 和久		休憩	コンクリート舗装 (5件) No.3106~3110 宇部興産(株) 吉田 浩一郎 三菱マテリアル(株) 黒岩 義仁					コンクリート舗装 (7件) No.3111~3117 東京農業大学 小梁川 雅 (株)トクヤマ 佃 美伸		休憩	耐久性 (中性化・ASR) (5件) No.3118~3122 三菱マテリアル(株) 徳永 健二 (株)太平洋コンサルタント 小川 彰一											
	第2会場 富士BC			耐久性 (塩害・鋼材腐食) (4件) No.3201~3204 東京理科大学 加藤 佳孝 東京都市大学 佐藤 幸恵		休憩	耐久性 (塩害・鋼材腐食) (6件) No.3205~3210 東京理科大学 今本 啓一 香川大学 岡崎 慎一郎		昼休み (60分)			耐久性 (塩害・鋼材腐食) (6件) No.3211~3216 港湾空港技術研究所 山路 徹 京都大学 西田 孝弘		休憩	コンクリートの物性 (ひび割れ) (4件) No.3217~3220 埼玉大学 浅本 晋吾 電源開発(株) 石川 嘉崇											
	第3会場 富士D			耐久性 (凍結融解) (5件) No.3301~3305 岩手大学 羽原 俊祐 太平洋セメント(株) 谷村 充		休憩	耐久性 (凍結融解) (6件) No.3306~3311 日鉄住金高炉セメント(株) 植木 康知 (一社)セメント協会 島崎 泰					耐久性 (化学的浸食・溶脱) (7件) No.3312~3318 (一財)電力中央研究所 蔵重 勲 大成建設(株) 大脇 英司		休憩	コンクリートの物性 (膨張・収縮) (4件) No.3319~3322 横浜国立大学 細田 暁 名古屋大学 丸山 一平											

- 備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。
 (3) 本プログラムは、申込書の記載事項をもとに作成しています。

5月12日(火)

第1会場

第2会場

注：○印は講演者、*印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す

9：30～11：00 セメントの水和

[研究発表 1101～1106]

1101. C₃Sの初期水和におけるC-S-H生成とAvrami式を用いた水和反応の定量予測

北海道大学 ○朴 峻 範
北海道大学大学院 栗 村 友 貴
森 永 祐 加
北海道大学工学研究院 名 和 豊 春

1102. 表面錯体モデルを考慮したアルミネート相の水和反応解析

北海道大学大学院 ○植 田 晃 平
森 永 祐 加
名 和 豊 春
畠 山 葵

1103. Ca₄Al₂Fe₂O₁₀-CaSO₄・2H₂O-CaCl₂系の水和生成物

東京工業大学 ○太 田 亨
東京工業大学大学院 新 大 軌
日本大学 大 宅 淳 一
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1104. セメントモルタルの初期水和挙動に及ぼす攪拌作用の影響

宇部興産株式会社 ○高 橋 恵 輔
Technische Universität Freiberg Bier Thomas

1105. 加熱養生温度がフライアッシュのポゾラン反応に及ぼす影響

日本大学大学院 ○神 越 俊 基
日本大学 佐 藤 正 己
小 泉 公志郎
梅 村 靖 弘

1106. フライアッシュセメントの水和反応の理論的解析

東京工業大学大学院 ○相 川 豊
新 大 軌
大成建設株式会社 宮 原 茂 禎
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

9：30～11：00 混合セメント

[研究発表 1201～1206]

1201. 高エーライト系混合セメントの流動性に及ぼす遊離石灰と混合材の影響

東京工業大学大学院 ○中 川 裕 太
新 大 軌
太平洋セメント株式会社 平 尾 宙
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1202. 高エーライト系混合セメントの水和に及ぼす遊離石灰および混合材の影響

東京工業大学大学院 ○中 川 裕 太
新 大 軌
太平洋セメント株式会社 平 尾 宙
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1203. 高炉スラグ-石灰石微粉末系セメントにおけるカーボネート水和物の生成

日鉄住金セメント株式会社 ○佐 川 孝 広
室蘭工業大学大学院 濱 幸 雄
塚 本 康 登

1204. 高炉セメントを使用したコンクリートの強度発現性に及ぼすC-S-H系早強剤の効果

BASFジャパン株式会社 ○井 元 晴 丈
花 房 賢 治
小 泉 信 一
杉 山 知 巳

1205. 反応刺激剤として水酸化カルシウム微粉末を添加した高炉セメントC種の諸性状

株式会社トクヤマ ○新 見 龍 男
中 村 明 則
加 藤 弘 義

*1206. 品質の異なるシリカフェュームのポゾラン反応により生成されるC-S-Hのケイ酸構造に関する基礎的研究

日本大学 ○佐 藤 正 己
小 泉 公志郎
梅 村 靖 弘

<休憩 11：00～11：15>

<休憩 11：00～11：15>

第3会場

9：30～10：45 環境・リサイクル

〔研究発表 1301～1305〕

1301. セメントの廃棄物・副産物の資源化を表す環境指標による各種セメントの評価

太平洋セメント株式会社	○星	野	清	一
広島大学大学院	河	合	研	至
太平洋セメント株式会社	久保田			修
	平	尾		宙

1302. 金属アルミニウム含有ごみ焼却飛灰のセメント固化時に生じる水素ガスの発生抑制法

北海道大学	○市	川	恒	樹
株式会社太平洋コンサルタント	芳	賀	和	子
独立行政法人国立環境研究所	山	田	一	夫
	大	迫	政	浩

1303. 合成したセメント水和生成物の混合物による微量元素の固定化について

電源開発株式会社	○橋	本	敦	美
株式会社ジェイベック	伊	藤		靖
電源開発株式会社	鷲	尾	朝	昭
岩手大学	羽	原	俊	祐

1304. ヨシ灰の化学成分の同定とコンクリート用混和材としての利用性

鳥取大学	○兵	頭	正	浩
	緒	方	英	彦
	吉	井	莉	菜

*** 1305. 外割混合した鉱物質微粉末が再生骨材モルタルの強度性状に与える影響**

徳島大学大学院	○永	野	哲	平
	橋	本	親	典
	渡	辺		健
	石	丸	啓	輔

〈休憩 10：45～11：00〉

5月12日(火)

第1会場

11:15~12:30 セメント・モルタルの性質と物性
〔研究発表 1107~1111〕

1107. 高ビーライト系クリンカーのクリンカー鉱物およびセメントの諸物性に及ぼす酸化りんの影響

三菱マテリアル株式会社 ○大澤典恵
白濱暢彦
山田下牧生
田中久順

1108. 三成分系セメント材料の物性および水和に及ぼす養生温度の影響

宇部興産株式会社 ○森裕克
東京工業大学大学院 新大軌
宮内雅浩
坂井悦郎

1109. EFFECT OF STARTING TIME OF ALKALI ACTIVATION ON POZZOLANIC REACTION OF FLY ASH CEMENT PASTE

Hiroshima University ○BUI P. Trinh
広島大学大学院 小川由布子
半井健一郎
河合研至

1110. スラグ混合セメント硬化体の空隙構造を考慮したモデルによる塩化物イオンの拡散係数予測

北海道大学 ○畑中晶
宮本正紀
北海道大学大学院 胡桃澤清文
名和豊春

1111. C/S比の影響度を加味した水分移動機構に関する研究

中央大学 ○高橋直希
大下英吉

第2会場

11:15~12:30 混合材、セメント系新材料、セメント系補修材
〔研究発表 1207~1211〕

1207. ゼオライト混入によるセメント系材料の耐硫酸性能に関する研究

中央大学 ○峯裕太郎
大下英吉

1208. 養生水中の水酸化カルシウムがフライアッシュを混和したセメントペーストの圧縮強度に及ぼす影響に関する基礎的研究

株式会社安芸砂利 ○内田寿久
三重大学大学院 畑中重光
三島直生
三重県工業研究所 前川明弘

1209. C₄AFおよび石膏を用いオートクレーブ養生を実施したセメント系材料の硫酸塩劣化抑制機構に関する研究

新潟大学 ○針貝貴浩
新潟大学大学院 佐藤賢之介
新潟大学 斎藤豪彦
佐伯竜彦

1210. Ca-Mg-Si系材料を大量使用しAC養生を施したセメント系材料におけるトバモライト生成機構に関する検討

新潟大学 ○栗山友之
新潟大学大学院 高橋一誠
新潟大学 斎藤豪彦
佐伯竜彦

1211. AEパラメータを用いた表面性状の異なる鋼矢板切片とコンクリートの付着特性に関する実験的検討

新潟大学大学院 ○小鈴木秀一
新潟大学 鈴木哲也
森井俊広

〈昼休み 12:30~13:30〉

〈昼休み 12:30~13:30〉

第3会場

11:00~12:15 材料(骨材)

〔研究発表 1306~1310〕

1306. 石炭起源溶融スラグ細骨材を使用したモルタルの骨材界面に関する検討

電源開発株式会社	石川嘉崇
清水建設株式会社	○熊谷茂
株式会社太平洋コンサルタント	高橋晴香
	梶井章弘

1307. 高密度スラグを骨材とした水中不分離性コンクリートの基本的性質

東洋建設株式会社	○森田浩史
	審良善和
東洋大学	佐野清史
	福手勤

1308. 採取時期の異なる砕石を用いたコンクリートの品質特性

有限会社モトキ建材	○中根政範
足利工業大学	黒井登起雄

1309. カルシウムシリケート系クリンカー骨材の製造と収縮特性

電気化学工業株式会社	○庄司慎之
	八嶋裕之
名古屋大学大学院	盛岡実
	丸山一平

1310. 異なる骨材を用いたコンクリートにおけるポアソン比の相対湿度・温度依存性

名古屋大学	○小川浩太
名古屋大学大学院	丸山一平

〈昼休み 12:15~13:15〉

5月12日(火)

第1会場

13:30~15:00 セメント・モルタルの性質と物性

[研究発表 1112~1117]

1112. セメントペーストの再吸着過程の¹H-NMRを用いた水分挙動に関する一考察

名古屋大学 ○橋本大地
丸山一平

*1113. C-S-Hの組成と比表面積の関係に及ぼすAl置換の影響に関する研究

豊田工業高等専門学校 ○須田裕哉
河野伊知郎
新潟大学 齋藤豪彦
佐伯竜彦

*1114. 拡張BET理論に基づく高Ca/Si比の合成C-S-Hの水蒸気吸着性状に関する一考察

東北大学大学院 ○五十嵐豪
名古屋大学大学院 丸山一平

1115. CaO/SiO₂比に着目したC-S-Hゲルの物性評価に関する研究

中央大学 ○三浦一馬
大下英吉

1116. C-A-S-HへのCsの収着挙動の評価

地方行政独立法人東京都立産業技術研究センター ○渡邊禎之輔
一般財団法人電力中央研究所 湊大輔
株式会社太平洋コンサルタント 原澤修一
独立行政法人国立環境研究所 山田一夫

1117. X線吸収微細構造(XAFS)を用いたトバモライト生成過程におけるC-S-H構造の解析

旭化成建材株式会社 ○松井久仁雄
旭化成株式会社 松野信也
千葉大学大学院 石川哲吏
沼子千弥

<休憩 15:00~15:15>

第2会場

13:30~15:00 コンクリートの診断・補修

[研究発表 1212~1217]

1212. けい酸ナトリウム系表面含浸材の浸透機構に関する検討

東京理科大学大学院 ○菊地原潤一
東京理科大学 染谷望孝
加藤佳孝
江口康平

1213. 第二海堡に使用されたコンクリートの岩石学的評価

株式会社太平洋コンサルタント ○安藤陽子
片山哲哉
広野真孝
野口俊一
関東地方整備局 東京湾口航路事務所

1214. 高温加熱を受けたコンクリートの性能回復に関する実験的考察
その3. 鉄筋コンクリートの付着性能

山口大学大学院 ○李柱国
建材試験センター 流田靖博

1215. 高温加熱を受けたコンクリートの性能回復に関する実験的考察
その4. 気中再養生による凍結融解抵抗性の変化

山口大学大学院 李柱国
建材試験センター 流田靖博
○杉原大祐

1216. 高温加熱を受けたコンクリートの性能回復に関する実験的考察
その5. ひび割れの変化

山口大学大学院 ○李柱国

1217. コンクリート水路橋において顕在化したひび割れ損傷の動態評価

新潟大学大学院 ○島本由麻
新潟大学 鈴木哲也
稲山一成
新潟大学大学院 山岸俊太郎

<休憩 15:00~15:15>

第3会場

13:15~15:00 材料(化学混和剤)

[研究発表 1311~1317]

1311. 化学混和剤の吸着に関する基礎的検討

住友大阪セメント株式会社 ○中 島 有 一
小田部 裕 一

1312. セメント系分散剤を添加したセメントペーストとフッ化カリウムの相互作用

東京工業大学大学院 ○松 澤 一 輝
新 大 軌
宮 内 雅 浩
坂 井 悦 郎

1313. グラフトポリマー分散剤の化学構造と硫酸塩の添加が高炉スラグを含む懸濁液の流動性に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○田 中 健 貴
安 藤 雅 将
北海道大学工学院 名 和 豊 春

1314. Ca添加系における α - Al_2O_3 粒子表面の吸着サイトが櫛形高分子の吸着挙動に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○安 藤 雅 将
名 和 豊 春
株式会社日本触媒 中 谷 香
坂 本 織 登

1315. セメント系材料の流動性と非吸着高分子の影響

東京工業大学 ○島 崎 大 樹
東京工業大学大学院 新 大 軌
宮 内 雅 浩
坂 井 悦 郎

1316. 収縮低減剤の使用濃度と収縮ひずみの関係に関する基礎的検討

名古屋大学大学院 ○栗 原 諒
丸 山 一 平
別 府 克 俊

1317. 収縮低減剤の作用機構に関する実験的検討

名古屋大学 ○丸 山 一 平
別 府 克 俊

〈休憩 15:00~15:15〉

5月12日(火)

第1会場

15:15~16:30 セメント・モルタルの性質と物性
〔研究発表 1118~1122〕

1118. 追加養生が蒸気養生モルタルの強度と表層品質に及ぼす影響

太平洋セメント株式会社 ○東 洋 輔
森 寛 晃
多 田 克 彦

1119. モルタル中のエンラップトエアの空間分布の間引きシミュレーション

金沢大学大学院 古 東 秀 文
○室 谷 卓 実
金沢大学 五十嵐 心 一

1120. 急硬性モルタルの基礎性状と耐久性に関する検討

電気化学工業株式会社 ○原 啓 史
電化新材料研究(蘇州)有限公司 森 泰一郎
電気化学工業株式会社 八 嶋 裕
盛 岡 実

*1121. 二酸化炭素濃度の違いがセメントペーストの炭酸化進行に及ぼす影響

東急建設株式会社 ○前 原 聡
芝浦工業大学 伊代田 岳 史

1122. γ -2CaO・SiO₂を混和して炭酸化したアルミナセメント硬化体の基礎物性

電気化学工業株式会社 ○宇 城 将 貴
庄 司 慎
樋 口 隆 行
盛 岡 実

第2会場

15:15~15:30 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

15:30~16:15 セメント系固化材
〔研究発表 1218~1220〕

1218. セメント系固化材を用いた不溶化処理土の安定性に関する一考察

太平洋セメント株式会社 ○松 山 祐 介
三菱マテリアル株式会社 清 田 正 人
宇部三菱セメント株式会社 有 馬 克 則
一般社団法人セメント協会 泉 尾 英 文

1219. セメント系固化材を用いた粘性土の炭酸化による強度特性

電気化学工業株式会社 ○佐々木 崇
庄 司 慎
渡 辺 雅 昭
半 井 健一郎
広島大学大学院

1220. 高炉セメントを用いたNa₂CO₃水溶液の固化とその水合性状

東京工業大学大学院 ○門 田 浩 史
新 堀 口 大 賢 軌
独立行政法人日本原子力研究開発機構 坂 井 悦 一
東京工業大学大学院

(終了 16:30)

(終了 16:15)

第3会場

15:15~16:15 材料(化学混和剤)、フレッシュ コンクリート

[研究発表 1318~1321]

1318. 鉱物油系収縮低減剤の耐凍害性に影響する諸因子の 検討

株式会社フローリック	○	鳴	海	玲	子
		松	沢	友	弘
室蘭工業大学大学院		西		祐	宜
		濱		幸	雄

1319. 振動下における見掛けのレオロジー定数変化に関する一考察

琉球大学	○	崎	原	康	平
		山	田	義	智
琉球大学大学院		上	原	義	己
清水建設株式会社		浦	野	真	次

1320. 高流動コンクリートを構成するペーストの粘性に及 ぼす温度と粉体種類に関する基礎的検討

長崎大学大学院	○	貞	松	大	地
		佐	々	木	謙
		原	田	哲	夫

1321. 海水・海砂を用いた自己充填型コンクリートの水中 コンクリートへの適用性に関する検討

五洋建設株式会社	○	酒	井	貴	洋
		澤	田		巧
独立行政法人港湾空港技術研究所		山	路		徹
早稲田大学理工学術院		清	宮		理

(終了 16:15)

5月13日(水)

第1会場

9:30~10:30 セメント製造技術

[研究発表 2101~2104]

2101. 閉回路粉碎システムにおける原料の供給限界について

○野村 伸一郎

2102. 熱流体解析を用いた塩素バイパスの脱塩素性能の向上

三菱マテリアル株式会社 ○坂庭 大輔
王 俊柱
高山 佳典
島 裕和

2103. 鉱物組成を調整した低温焼成型クリンカーの実機キルン焼成試験および試製セメントの物性

株式会社トクヤマ ○茶林 敬司
国 居 明則
中 村 明弘
加 藤 弘義

2104. 低温焼成型汎用セメントを使用したコンクリートの諸性状

株式会社トクヤマ ○新見 龍男
茶 林 敬司
中 村 明則
加 藤 弘義

第2会場

9:30~10:45 コンクリート製品、コンクリートの施工

[研究発表 2201~2205]

2201. 養生温度および剥離剤種類がコンクリートの明度に及ぼす影響

住友大阪セメント株式会社 ○中上 明久
丸栄コンクリート工業株式会社 石黒 憲司
東洋大学 福手 勤尚
住友大阪セメント株式会社 齋藤 尚

2202. C-S-H系早強剤を用いた早強コンクリートの初期強度増進効果

BASFジャパン株式会社 ○小泉 信一
井元 晴丈
馬場 勇介
山崎 遙平

2203. 初期材齢時に水分供給期間や時期が水和反応に及ぼす影響

東京理科大学大学院 ○西村 和朗
東京理科大学 加藤 佳孝

2204. 膨張材併用軽量コンクリートのポンプ圧送性に関する一検討

首都高速道路株式会社 ○岸田 政彦
東京大学生産技術研究所 岸利治
首都高速道路株式会社 副島直史
株式会社横河ブリッジ 山本 照久

2205. データ解析によるコンクリートの品質管理システムに関する研究

九州産業大学 ○豊福 俊泰
関西大学 豊福 俊英

〈休憩 10:30~10:45〉

〈休憩 10:45~11:00〉

第3会場

9:30~10:30 分析技術

〔研究発表 2301~2304〕

2301. X線回折によるスラグ反応率測定における外部標準法の妥当性の検討

北海道大学大学院 ○石川玲奈
 日鉄住金セメント株式会社 名和豊春
 佐川孝広

2302. 外部標準法粉末X線回折(XRD)を用いた定量解析とセメントの水和反応解析への応用

北海道大学工学院 ○小山達也
 北海道大学工学研究院 栗村友貴
 名和豊春

2303. 高温X線回折を用いたクリンカー鉱物の生成プロセスのその場観察

三菱マテリアル株式会社 ○白濱暢彦
 原田匠
 山下牧生
 田中久順

2304. モノサルフェートと石膏の重水素化物の合成と脱結晶水反応の速度論的解析

龍谷大学大学院 ○小谷香津真
 龍谷大学 金守康太郎
 白神達也

〈休憩 10:30~10:45〉

5月13日(水)

第1会場

10:45~11:45 セメント製造技術

[研究発表 2105~2108]

2105. クリムカ焼成プロセスのシミュレーション解析
(第2報)

宇部興産株式会社 ○末 益 猛
高 橋 俊 之
伊 藤 貴 康
藤 本 昌 樹

2106. 焼成温度を低減した省エネクリンカーの造粒に及ぼす融液特性の影響

宇部興産株式会社 ○佐々木 玲
伊 藤 貴 康
高 橋 俊 之

2107. ドーパントとリサイクル原料がビーライト-アウインセメントの強さ発現性に及ぼす影響

太平洋セメント株式会社 ○山 上 晃 一
林 川 建 佑
吉 尾 知 久
平 尾 宙 宙

2108. 省エネルギー型汎用セメントの設計

太平洋セメント株式会社 ○安 藝 朋 子
黒 川 大 亮
平 尾 光 宙
吉 尾 光 涼

〈昼休み 11:45~13:30〉

第2会場

11:00~12:00 特殊コンクリート

[研究発表 2206~2209]

2206. 低水結合材比ペーストの練混ぜによる粒子の凝集・分散状態評価に関する一考察

住友大阪セメント株式会社 ○野 村 博 史
東京大学大学院 野 口 貴 文

2207. 鋼繊維補強コンクリートの支圧特性に関する研究

愛知工業大学大学院 ○関 俊 力
愛知工業大学 瀬 古 繁 喜
山 田 和 夫

2208. Modelling of SHCC by Microplane Model with Tri-linear Tension Property

横浜国立大学大学院 ○Umbreen-Us-Sahar
椿 龍 哉

2209. 温度履歴を受けた石灰石骨材コンクリートの内部組織の健全性に関する一検討

住友大阪セメント株式会社 ○宮 原 健 太
小田部 裕 一

〈昼休み 12:00~13:30〉

第1・2会場

13:30~15:00

セメント協会挨拶
論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

〈休憩 15:00~15:30〉

15:30~17:00

特別講演

コンクリート構造物を、造りこなし、使いこなす

京都大学学際融合教育研究推進センター
インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット

宮川豊章 特任教授

第3会場

10:45~12:00 分析技術、コンクリートの試験方法

〔研究発表 2305~2309〕

2305. 各種電解質溶液がセメント硬化体の電気伝導性に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清 文
名 和 豊 春

2306. 硬化前のコンクリートにおける電気抵抗値の挙動要因の分析

芝浦工業大学 ○太 田 真 帆
伊代田 岳 史

2307. サーモポロメトリーを用いた空隙構造測定に基づくセメント硬化体の物性評価

北海道大学大学院 ○宮 本 正 紀
胡桃澤 清 文
名 和 豊 春

2308. 長期暴露したコンクリートにおけるセメント水和物の化学分析と炭酸化機構に関する検討

新潟大学大学院 ○高 市 大 輔
須 藤 俊 幸
新潟大学 齋 藤 豪 彦
佐 伯 竜 彦

2309. 非破壊透気試験等を用いたコンクリート品質管理の可能性検討ー指定廃棄物の最終処分に向けてー

一般財団法人電力中央研究所 ○藏 重 勲
独立行政法人国立環境研究所 山 田 一 夫
株式会社太平洋コンサルタント 小 川 彰 一

(終了 12:00)

懇談会のご案内

第69回セメント技術大会の開催に当たり、参加各位の交流を目的に下記のとおり懇談会を開催いたします。
発表者・共同研究者および一般聴講者の方々にも広くご参加をいただきたくご案内申し上げます。

記

日 時：5月13日(水) 18時00分~19時30分

場 所：ホテルメトロポリタン(3階富士)

会 費：無料

参加方法：・大会期間中に参加受付をされた方は、名札を付けたままご来場下さい。
・懇談会のみ参加を希望される方は、当日の参加受付をお願いします。

問合せ先：セメント協会 研究所 技術情報グループ

☎03-3914-2692 E-mail: jca_event@jcassoc.or.jp

5月14日(木)

第1会場

9:30~10:45 ポーラスコンクリート

[研究発表 3101~3105]

3101. 砕石粉を用いたポーラスコンクリートの圧縮および曲げ強度特性

近畿大学 ○麓 隆 行

3102. ポーラスコンクリートのフレッシュ時における品質管理方法に関する実験的検討

立命館大学大学院 ○中 新 弥
立命館大学 安 部 良 介
太平洋セメント株式会社 梶 尾 聡
立命館大学 岡 本 享 久

3103. ポーラスコンクリートにおける空隙の飽和・不飽和状態が熱拡散率に及ぼす影響

鳥取大学 ○緒 方 英 彦

3104. 溶接スラグを粗骨材として使用したポーラスコンクリートの調合設計手法

熊本大学大学院 ○武 田 浩 二
村 上 聖
入 田 徹
熊本大学 池 崎 智 美

3105. ポーラスモルタルの吸音特性に及ぼす細骨材粒径および空隙率の影響

熊本大学大学院 ○山 口 信
村 上 聖
富 来 礼
有明工業高等専門学校 岡 本 則 子

第2会場

9:30~10:30 耐久性(塩害・鋼材腐食)

[研究発表 3201~3204]

3201. 自然電位法を用いたRC床版内に2段配筋された鉄筋の腐食診断

北海道大学大学院 ○桃 野 英太郎
杉 山 隆 文
Idrees Zafar

3202. 鉄筋腐食を生じたRC梁の疲労特性に関する研究

中央大学 ○金 廣 琴 乃
大 下 英 吉

3203. コンクリートのひび割れの形状が水分挙動に及ぼす影響に関する実験的検討

独立行政法人建築研究所 ○土 屋 直 子
東京理科大学大学院 櫻 井 園 子
東京理科大学 兼 松 学

3204. 亜熱帯環境下におけるサンゴ骨材を用いたコンクリートの長期耐久性の評価について

独立行政法人港湾空港技術研究所 ○与那嶺 一 秀
山 路 徹

<休憩 10:45~11:00>

<休憩 10:30~10:45>

第3会場

9:30~10:45 耐久性 (凍結融解)

〔研究発表 3301~3305〕

3301. 中空微小球の混和による耐凍害性の向上のメカニズムの検討

電気化学工業株式会社	○宇	城	将	貴
東京大学生産技術研究所	岸		利	治
電気化学工業株式会社	樋	口	隆	行
	盛	岡		実

3302. 小片供試体を用いたモルタルの凍結融解による劣化機構に関する研究

岡山大学大学院	○藤	井	隆	史
	森		雅	聡
	中	溝		翔
	綾	野	克	紀

3303. 凍結融解作用を受けるセメントペーストの温度変形特性

北海道大学大学院	○土	生	侑	祐
	志	村	和	紀
	杉	山	隆	文

3304. セメント硬化体の凍結融解作用による変形挙動予測

北海道大学工学院	○堀	江		諒
北海道大学大学院	新	戸	雄	介
	名	和	豊	春

3305. 高炉スラグ微粉末を混入したコンクリートの耐凍害性に関する研究

北海道大学工学院	○宮	本	浩	平
	堀	口		敬
北海道大学	佐	々	木	麻
一般財団法人北海道コンクリート技術センター	服	部		健
				作

〈休憩 10:45~11:00〉

5月14日(木)

第1会場

11:00~12:15 コンクリート舗装

[研究発表 3106~3110]

3106. 版厚効果を考慮した設計疲労曲線の提案

一般社団法人セメント協会 ○吉 本 徹
成田国際空港株式会社 亀 田 昭 一
広島大学大学院 佐 藤 良 一

3107. 不同沈下の影響を考慮したCRC舗装の版厚設計-東 広島・呉道路への適用-

成田国際空港株式会社 ○亀 田 昭 一
一般社団法人セメント協会 吉 本 徹 一
広島大学大学院 佐 藤 良 一
国土交通省中国地方整備局 山 崎 彰

3108. 高炉スラグ細骨材の舗装用コンクリートへの適用性 に関する研究

JFEミネラル株式会社 ○黒 田 剛 司
東京農業大学 吉 澤 千 秋
小梁川 雅 紀
金子 拓 紀

3109. 舗装コンクリートのスケーリング抵抗性に関する実 験的検討

独立行政法人土木研究所 ○森 濱 和 正
BASFジャパン株式会社 勝 畑 敏 幸
独立行政法人土木研究所 渡 辺 博 志

3110. 舗装用ポーラスコンクリートの骨材飛散抵抗性に関 する研究

一般社団法人セメント協会 ○泉 尾 英 文
東京農業大学 小梁川 雅 聡
太平洋セメント株式会社 梶 尾 学
日本道路株式会社 加 藤 学

〈昼休み 12:15~13:15〉

第2会場

10:45~12:15 耐久性(塩害・鋼材腐食)

[研究発表 3205~3210]

3205. Physical and chemical changes of mortar induced by repeated electrochemical chloride extraction

北海道大学 ○CHHEANG VUTHY
北海道大学大学院 橋 本 勝 文
横 田 弘

3206. CaO・2Al₂O₃と膨張材を併用した低熱ポルトランド セメントの塩分浸透抑制評価

芝浦工業大学 ○伊 藤 孝 文
電気化学工業株式会社 伊 藤 慎 也
盛 岡 実 史
芝浦工業大学 伊代田 岳 史

3207. コンクリート表面に付着した塩化物の水流に対する 移動抵抗性

横浜国立大学大学院 ○秀 坂 直 幸
椿 龍 哉

3208. AE剤を用いないフライアッシュコンクリートの基本 的性質と耐久性の検証

電源開発株式会社 ○石 川 嘉 崇

3209. 高炉スラグ微粉末を利用した長寿命コンクリートの 製造

ゼニス羽田株式会社 ○石 田 孝太郎
村 瀬 優
前橋工科大学 辻 幸 和
NPO法人持続可能な社会基盤研究会 横 沢 和 夫

*3210. 高炉スラグ微粉末とフライアッシュを混和した三成分 系セメントの水和進展および塩分遮蔽性能の経時変化

東京大学大学院 ○高 橋 佑 弥
小 柳 翔 平
石 田 哲 也

〈昼休み 12:15~13:15〉

5月14日(木)

第1会場

13:15~15:00 コンクリート舗装

[研究発表 3111~3117]

3111. 普通ポルトランドセメントを使用した早期交通開放型コンクリート舗装に関する検討 (その1:交通開放時期)

一般社団法人セメント協会	○瀧島佐	波崎尾藤	勇英智	人泰文泰
--------------	------	------	-----	------

3112. 普通ポルトランドセメントを使用した早期交通開放型コンクリート舗装に関する検討 (その2:保温養生の施工ひび割れ抑制効果)

一般社団法人セメント協会	○中吉野佐	村本藤	弘潤智	典徹一泰
--------------	-------	-----	-----	------

3113. 1DAY PAVEの施工ひび割れ照査と対応に関する一考察

住友大阪セメント株式会社	○竹高山々木	津林和久	ひとみ夫久徹	
--------------	--------	------	--------	--

3114. 1DAY PAVE普及にむけた鉄鋼スラグ骨材の適用性に関する検討

住友大阪セメント株式会社 新日鐵住金株式会社 日鉄住金スラグ製品株式会社 住友大阪セメント株式会社	○林口犬小	馬塚林	幸直志哲	子直志夫
--	-------	-----	------	------

3115. 早期交通開放型コンクリート舗装「1 DAY PAVE」の施工報告

三菱マテリアル株式会社 中国菱光株式会社 東京舗装工業株式会社	○猪黒永佐	鼻岩田々木	義仁茂昌	仁仁茂実
---------------------------------------	-------	-------	------	------

3116. 早期交通開放型コンクリートの打換え工法としての適用性に関する検討

太平洋セメント株式会社 太平洋マテリアル株式会社 小野田ケミコ株式会社	○中松久	村本我	浩健比呂	章一連氏
---	------	-----	------	------

3117. 夏環境下における早期交通開放型コンクリート舗装の温度および強度特性

太平洋セメント株式会社	○十文字岸高山	拓良木崎	也竜亮裕	一孝
-------------	---------	------	------	----

<休憩 15:00~15:15>

第2会場

13:15~14:45 耐久性(塩害・鋼材腐食)

[研究発表 3211~3216]

3211. コンクリート中への塩分浸透停滞現象の支配要因に関する実験的検討

東京大学大学院 東京大学生産技術研究所 東京大学大学院	○志村鎌	村雅利田	仁治知久
-----------------------------------	------	------	------

3212. C-S-HにおけるCa/Si比とAl置換が表面電位に及ぼす影響

北海道大学 北海道大学大学院	○小齋安名	林藤和	創也将春
-------------------	-------	-----	------

3213. セメント硬化体中の塩化物イオン拡散における屈曲度の評価

北海道大学大学院 北海道大学 北海道大学大学院	○安小上名	藤林仲和	将創壮春
-------------------------------	-------	------	------

3214. 電気泳動試験を用いた硫酸イオンがセメント硬化体の塩化物イオン浸透性に及ぼす影響

東京理科大学大学院 東京理科大学 独立行政法人港湾空港技術研究所	○直堀加藤	町圭佳藤	聡悟孝絵
--	-------	------	------

3215. 塩化物イオンの固定化を考慮したモルタル・コンクリートの塩化物イオン拡散浸透解析

電気化学工業株式会社 鹿児島大学大学院	○宮栖山武	口原明耕	克健伸司
------------------------	-------	------	------

3216. 低熱ポルトランドセメント-CaO・2Al₂O₃-膨張材系セメントにおける水和と塩化物イオンの固定

東京工業大学大学院 日本大学 東京工業大学大学院	○新新大坂	杉宅井	匡大淳悦
--------------------------------	-------	-----	------

<休憩 14:45~15:00>

第3会場

13:30~15:15 耐久性 (化学的浸食・溶脱)

〔研究発表 3312~3318〕

3312. 非破壊CT-XRD連成法を用いた流水によるひび割れ中の溶脱現象の考察

北海道大学大学院 ○菊池玲子
 Kuri Jhutan
 杉山隆文

3313. 硫酸塩の作用によるエトリンガイトの生成が硫酸イオン移動性状に及ぼす影響

新潟大学大学院 ○佐藤賢之介
 新潟大学 斎藤豪
 佐伯竜彦

3314. タウマサイト生成に及ぼすセメント種類の影響

株式会社太平洋コンサルタント ○小川彰一
 柴田真仁史
 太平洋セメント株式会社 扇嘉史
 東京工業大学大学院 坂井悦郎

3315. 硫酸ナトリウムおよび硫酸マグネシウム溶液による硫酸塩劣化の相違のメカニズムに関する検討

岩手大学大学院 ○畠山維斗
 岩手大学 羽原俊祐
 小山田哲也
 中村大樹

3316. 高エーライトセメントと高炉スラグ微粉末を用いたクリンカ細骨材モルタルの緻密性と耐酸性

横浜国立大学 ○大庭大
 細田暁
 電気化学工業株式会社 江口政孝
 樋口隆行

3317. 骨材がカルシウム溶脱を生じたコンクリートの力学的特性に与える影響についての基礎的研究

北海道科学大学 ○今野克幸
 北海道大学大学院 佐藤靖彦

3318. 核種イオンのセメントペーストへの収着特性に関する研究

北海道大学 ○田口直樹
 北海道大学大学院 橋本勝文
 横田弘

〈休憩 15:15~15:30〉

5月14日(木)

第1会場

15:15~16:30 耐久性(中性化・ASR)

[研究発表 3118~3122]

3118. 鉄筋コンクリートの中性化進行に及ぼす豆板の影響に関する実験的検討

独立行政法人建築研究所 ○土屋直子

3119. 地中環境におけるコンクリートの中性化進行抑制効果の検討

芝浦工業大学大学院 ○本名英理香
芝浦工業大学 氏原菜摘
伊代田岳史
濱崎仁

3120. 凍結防止剤散布下におけるコンクリートのASR特性とその対策に関する実験的検討

日本大学大学院 ○前島拓
日本大学 子田康弘
岩城一郎

3121. アルカリシリカゲルの物性に及ぼすNa/Si比の影響に関する研究

中央大学 ○百瀬雄貴
大下英吉

3122. 電柱(コンクリートポール)の縦ひび割れの原因特定とその対策

北陸電力株式会社 ○橋本徹
日本海コンクリート工業株式会社 金井滋
株式会社太平洋コンサルタント 広野真一
金沢大学 鳥居和之

第2会場

15:00~16:00 コンクリートの物性(ひび割れ)

[研究発表 3217~3220]

3217. 高温加熱の影響を受けたコンクリートの破壊特性と質量変化の関係

首都大学東京大学院 ○松沢晃一
橋高義典

3218. 重量コンクリートにおける自己治癒性能に関する研究

日本ヒューム株式会社 ○江口秀男
足利工業大学 横室隆
首都大学東京大学院 橋高義典
日本ヒューム株式会社 井川秀樹

3219. ひび割れ損傷の蓄積がコンクリートの圧縮破壊挙動へ及ぼす影響評価

新潟大学 ○鈴木哲也
新潟大学大学院 山岸俊太郎

3220. X線CT画像を用いたコンクリートのひび割れ分布の特性評価

新潟大学大学院 ○山岸俊太郎
新潟大学 鈴木哲也
森井俊広

(終了 16:30)

(終了 16:00)

第3会場

15:30～16:30 コンクリートの物性（膨張・収縮）

[研究発表 3319～3322]

3319. 高温炭酸化処理した膨張材を混和したセメント硬化体の物性

電気化学工業株式会社	○樋口	隆行	
	盛岡	大軌	
東京工業大学大学院	新坂	井悦郎	

3320. C-S-H系早強剤を添加した膨張モルタルの膨張性能

群馬大学大学院	○小澤	満津雄	
群馬大学	浅見	陽平	
丸栄コンクリート工業株式会社	鉄羅	健太	
	阪口	裕紀	

3321. 間隙水の自由エネルギーに立脚した収縮ひずみの推定

北海道大学大学院	○森永	祐加	
北海道大学	砂山	昂介	
北海道大学大学院	新栞	雄介	
北海道大学工学研究院	名和	豊春	

3322. 間隙水の自由エネルギーに立脚したセメント硬化体の脱吸着等温線

北海道大学	○砂山	昂介	
北海道大学大学院	新栞	雄介	
	森永	祐加	
	名和	豊春	

(終了 16:30)

ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1 ☎03-3980-1111

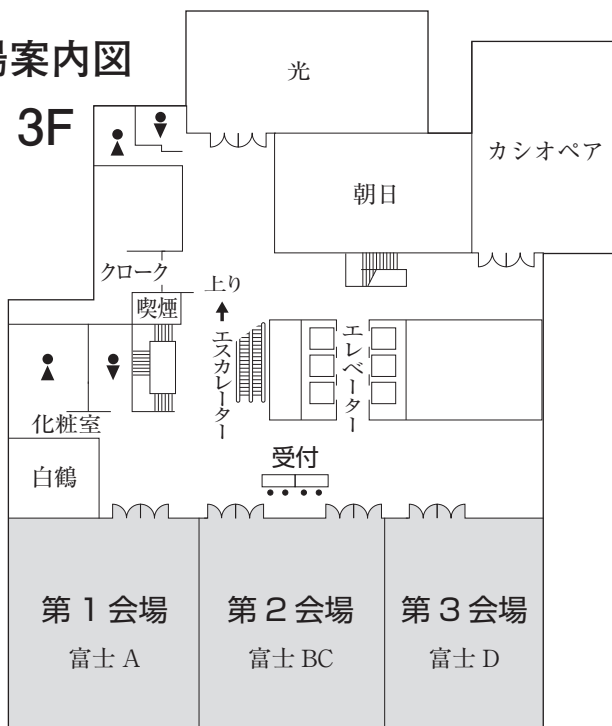
交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線



会場案内図



セメント・コンクリート論文集 Vol.69 (2015年度) 論文募集のご案内

セメント協会では、セメント・コンクリート論文集Vol.69に掲載するための論文を募集いたします。「セメント・コンクリート論文集投稿要領」および「セメント・コンクリート論文集原稿執筆要領」をご高覧のうえ、ふるってご応募ください。

1. 論文の申込み

1.1 論文の申込み

セメント協会ホームページ [http://www.jcassoc.or.jp(イベント・募集>募集>セメント・コンクリート論文集)] から申込書ファイル (Microsoft Excel形式) をダウンロードし、必要事項すべてを明記のうえ、締切日までに「5. 提出および問合せ先 (事務局)」にE-mailの添付ファイルとして送信してください。

1.2 提出原稿 査読のための原稿4部 (「原稿執筆要領」を参照ください)

2. 論文投稿受付期間 2015年4月1日(水) ~ 5月29日(金) 17時まで

3. 投稿のための費用 無料

4. セメント協会論文賞

セメント・コンクリート論文集 (過去2ヶ年<2冊>) に掲載された論文の中から特に優秀と認めた論文に対し、毎年『セメント協会論文賞』を授与いたします。

5. 提出および問合せ先 (事務局)

☎114-0003 東京都北区豊島4丁目17番33号 一般社団法人セメント協会 研究所 技術情報グループ

☎03-3914-2692 E-mail: jca_event@jcassoc.or.jp

セメント・コンクリート論文集の公開について

セメント・コンクリート論文集につきましては、Vol.68より (独) 科学技術振興機構のJ-STAGE上での無償公開のみとなりました。